



高知の秋を味わう 秋9月～11月のオススメ商品

秋の街路市

秋の街路市は、ぶどう、柿、栗などの果物に加え、新高梨、山北みかん、水晶文旦などの高知県特産の果物が多く出品されます。また、つがに、四方竹などの普段見られない食材も豊富に出品されます。そして、十五夜前には、ススキも出品されます。

新高梨



新高梨は、梨の王様とも呼ばれ、大玉でシャキシャキとした歯ごたえや芳醇な香り、みずみずしい甘味が特徴。セール品も多く出品される。

四方竹



秋に収穫される細長く断面が四角のタケノコ。シャキシャキとした食感と上品な風味が特徴で、水煮加工されたものが出品される。

山北みかん



山北みかんは、鮮やかな色合い、薄くて柔らかい皮、適度な甘味と酸味が特徴。特に、甘味が強く、適度な酸味も感じられる興津早生が多く出品される。

つがに



モクズガニの高知県での呼び名。「ツガニ汁」は濃厚な味わい。生きたままのつがにが出品される。

ぶどう



いろいろな品種の実を組み合わせたビニールカップ売りもあり、味を確かめることができる。贈答品としても人気。

水晶文旦



緑色の皮とたっぷりの果汁が特徴で、とても希少。10月中旬まではぷりぷりとした食感を、11月中旬にはしっとりとした食感を、12月中旬になるとジューシーさを楽しめる。

オススメ商品の出品時期は、ズレることがございます。ご容赦ください。